

北部市街地

まちなか交通通信

この通信は、北部市街地の交通対策の検討について、地域の皆さまにお知らせするものです。

第19号

■第19回連絡協議会を開催■

令和5年1月30日(月)川越市役所にて、第19回北部市街地自治会交通対策連絡協議会を開催しました。今回は、約3年振りの開催であることから、北部市街地交通対策のこれまでの主な経緯を振り返るとともに、令和4年度パークアンドライド実証実験の実施について報告しました。



1 北部市街地交通対策の主な経緯（平成21年以降）

【平成21年】一番街の交通社会実験を実施（歩行者天国と一方通行の交通規制を17日間実施）

【平成23年】国・県・県警・地元自治会等で構成する北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会から市に「提言書」が提出される。

【平成24年 一番街周辺の21自治会で構成する北部市街地自治会交通対策連絡協議会を設置し、以降】各種迂回誘導対策を講じながら、一方通行を含む5つの交通規制案を検討している。

2 北部市街地交通対策等の主な実績（平成23年以降）

上記の提言書が提出された後に、提言書に基づき、市等が実施してきた主な施策は下図のとおりです。



3 令和4年度パークアンドライド実証実験の実施

北部市街地の更なる迂回誘導対策として、中心市街地の西側に郊外型駐車場を設置し、一番街周辺までバスまたは自転車で移動するパークアンドライド実証実験を実施し、一番街周辺の渋滞緩和効果や本事業の実現可能性について検証します。

- 実施日時 令和5年3月25日（土）、26日（日） 午前8時30分から午後8時まで
- 実施場所 JA いるま野本店駐車場（川越市今成2丁目29番地4）
- 移動手段 送迎バスまたは自転車シェアリング（無料）

4 今後の北部市街地交通対策の進め方について

- 1 これまでの実績を踏まえ、先進事例を調査・研究し、本市に望ましい施策を検討していく。
- 2 実証実験の結果を検証し、更なる郊外型駐車場の拡充等、交通円滑化対策を進めていく。

5 今回の協議会で出た意見

区分	意見
全体	一番街だけでなく、市全体の交通として考えるべき
	市の施策も評価するが、交通政策課だけでなく関係課も含め考えるべき
	市内の交通状況が悪化している。施策のスピード感がない
交通規制・信号関係	24時間365日の一方通行は反対である
	札の辻交差点で市役所方面から来る車両を右左折禁止にできないか
	一番街周辺への観光バスや大型車両の進入経路をどうするのか
	石原町北交差点の青信号が短く、渋滞が広がってくる
迂回誘導・駐車場対策	札の辻交差点をスクランブル交差点化できないか
	郊外型駐車場は有料化できないか
	郊外型駐車場を整備する一方、中心部に観光用駐車場を設置しており、市の施策が矛盾している
	市民会館を解体し、有料の立体駐車場にできないか
	一番街周辺の駐車場の満空表示をつけられないか。駐車場の案内アプリはやってないのか
	各町内で渋滞の特性が違うので、丁寧に拾い上げること
観光客対策	交通規制した場合の路線バスの迂回はどうするのか
	観光客へのマナー啓発（特に外国人観光客）。食べ歩きは禁止できないか
	店舗前の路上に客を並ばせる店に規制はできないか
	市職員は土日の実態調査をしてほしい
	観光のキャパシティをどれくらいとして見ているのか
	市役所前の駐車場は、平日も観光客が駐車し市民が使えない
基盤整備	本年5月のゴールデンウィーク対策はしないのか
	松江町交差点を何とかしないと何も改善しない。用地収用はできないのか
パークアンドライド	松江町交差点改良事業が完了するまで、担当者は専任でやってほしい
	周囲の人の理解を得る必要がある
	実証実験の結果を受けて、ゴールデンウィークには実施しないのか

お問い合わせ先

北部市街地自治会交通対策連絡協議会事務局

川越市 都市計画部 交通政策課

〒350-8601 川越市元町1-3-1 電話：049-224-5519（直通） FAX：049-225-9800

※「まちなか交通通信」は市ホームページでも、ご覧いただけます。